



輝くあさひ

第50号

発行 朝陽地区住民自治協議会
 会長 横関義登
 編集 広報部会
 印刷 株式会社双真



お正月飾りや書き初めなどを焚き上げ、1年の無病息災、招福などを願う
 どんどん焼きが行われた!! 昨年1月14日(石渡地区撮影 増田今雄)

令和初の新年を迎えてのご挨拶

朝陽地区住民自治協議会会長 横関 義登

朝陽地区の皆様、明けましておめでとうございます。令和となって初めての新年を迎え、清々しい新たなお気持ちでいっぱいのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年上半期には大きな時代の区切りがありました。日本にとっての戦争が無かった平和な平成の次に訪れる時代はどんな時代か、またかつて平成おじさんと呼ばれた官房長官は、今度は何おじさんと呼ばれることになるのか等、国中にわくわくどきどき感が溢れました。住民自治協議会の各部会で年度当初に作成した事業計画も順調に実行され、各地のお祭りやあさひかがやき事業などのイベントも盛況に執り行われました。

しかしながら、下半期に入って間もなく台風19号による千曲川沿線地域に甚大な災害が発生し、その後は多くの計画が延期または中止を余儀なくされました。地域内だけでなく市や県との共同企画も多くあり、現時点ではなかなか先の見通しが不明確な状況ですが、極力年度内の実施を目指していきたいと考えております。

被災地支援に向けての義援金やタオル類の募集を行ったところ、大変多くの皆様からの暖かいお気持ちが寄せられました。心から感謝申し上げます。義援金は長野市へ、タオル類は現地に届け大いに喜んでいただきました。個人でのボランティア活動に加えて朝陽地区8区で当番を決め、災害ボランティア用駐車場二か所の車誘導係を2か月間毎日行いましたが、これからも長い期間様々な支援活動が必要だと思います。すぐ隣の朝陽地域でできる事には積極的に協力してまいりたいと思っています。さらに、昨今の異常気象は今後通常気象になっていく可能性が高く、より現実的な対応方法を個人から朝陽地域全体レベルまで整理していく必要があると思います。被災地支援活動と合わせて皆様方のご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

本年も、暮らしやすいまち朝陽を目指して日々邁進してまいる所存です。令和2年の新春の門出にあたり、皆様方のご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

朝陽支所長 三井 正幸

明けましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃は朝陽地区の行政運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。昨年10月に発生した「令和元年台風第19号災害」により、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、朝陽地区では交流と活性化を目指し、「あさひかがやき事業」に取り組んでおります。この事業は各区代表者と支所で構成される実行委員会が中心となり、千曲川河川敷内農地での菊芋栽培、朝陽に所縁のある企業と連携した地元農産物販売「朝陽市場」の開催、AC長野パルセイロ応援バスツアーの企画など行っております。昨年も、7月には「あさひ・ふるさと夏祭り」にてパルセイロ・レディースの野口・風間両選手の参加を得て「朝陽市場」を出店したところ、多くのお客さんが訪れました。また、菊芋を原料とした焼酎「朝陽」を醸造し、合同会社朝陽から限定1,000本を販売しております。今年は、菊芋の販売拡大を図るため、商品開発にも取り組んでまいります。

本年も支所をいたしましては、様々な取り組みを積極的に支援してまいりたいと存じますので、職員一同よろしくお願い申し上げます。

朝陽地区住民自治協議会

(事務局) 長野市北尾張部226-9
 電話・fax 026-219-1068
 ホームページ <http://asahi-jk.jp>

朝陽地区人口: 15,127人 (24) 6,310世帯 (16)

=2019年12月1日現在。 () 内は同年前月比

(内訳) 南屋島 834人 (-3)	北屋島 518人 (0)	北長池 2,708人 (+20)
北尾張部 2,317人 (+3)	石渡 2,584人 (+3)	南堀 2,733人 (-6)
北堀 2,609人 (+2)	桜新町 824人 (+5)	

朝陽地区 敬老会

9月14日に令和元年度の「朝陽地区敬老会」が開催され、各地区から総勢89名が参加されました。

主催者代表の挨拶、来賓祝辞に続いて、朝陽小学校6年生の丸山志文君、佐藤葵依さんが「体に気をつけて、いつまでも元気で過ごして下さい」と、お祝いの言葉を述べて、和やかな雰囲気の中、朝陽小学校の合唱部の発表に移ります。NHKドラマ「なつぞら」の主題歌など皆が馴染みのある曲などを含めて4曲を披露して頂き、最後は皆で「故郷」を合唱しました。

地区代表のインタビューでは、「長寿の秘訣」と共に楽しいお話を聞け盛り上りました。

演芸の部ではフルート奏者の杉山由一さんの綺麗なメロディーに耳を傾け、合唱では懐かしの唱歌を皆で歌ったり、公民館役員も参加しての朝陽音頭の披露もありと賑やかに会が進みました。

祝宴の部では乾杯の後は時間の許す限り、歓談し最後の万歳三唱で今年の敬老会は幕を閉じました。



南堀地区にも待望のオレンジカフェがオープン



朝陽地区に認知症予防のための「豆カフェ」が、南堀にも三番目として社会福祉法人ハイネスライフが主催する『オレンジカフェハイネスあさひ』がオープンしました。9月と10月にプレオープンを経て11月14日(木)に晴れてグランドオープンしました。

既にプレオープンに参加された人が、グランドオープンを楽しみに60名以上の方々が出席されました。「出席者の中にはケアハウスに入所して居る知り合いに会いに来ながら色々な催しに参加出来て有り難い。これからも毎回出席したい」と仰っていました。オープニングセレモニーとして2人のエレクトーン奏者が、馴染みの曲や『花は咲く』などを演奏して雰囲気を盛り上げてくれました。

朝日病院の総看護師長さんも駆け付けて、この季節に合わせた『インフルエンザを持ち込まないために』の講義をして下さいました。特に「マスクの着用」「手洗いの徹底」「咳エチケットの遵守」、実践として「使い捨てマスクの装着の仕方」、「アルコール手指消毒剤」の使用について指導されました。その他に暖房器具を使う部屋では1日に2回程換気をして下さい。などの話しをされました。

オレンジカフェ・ハイネスあさひは認知症や介護の集いの場として、地域の皆さんなどなたでもご自由に集える場所です。積極的に誘い合って参加して下さい。ハイネスライフの専門職員も参加します。お気軽にご相談下さい。

○開催：毎月第2木曜日9:30～11:30
○参加料：100円(飲み物、お菓子付き)



平和を願い…戦没者等追悼式

9月23日、令和元年度の朝陽地区戦没者、開拓犠牲者及び自治功労者故者の追悼式が朝陽地区遺族会及び朝陽地区住民自治協議会などの関係者52名が出席して、朝陽支所2階集会室で開催されました。式典は、10時から黙祷に続き、追悼の言葉とし、長野市遺族会、横田久会長、朝陽地区住民自治協議会、横閥義登会長及び朝陽地区遺族会、長田健治会長の3名からありました。長田会長からは「先の大戦の終結から74年がたち…今なお世界の各地で起こるテロリズム、地域紛争や武力衝突に国際社会と協調して取り組み、平和な社会の実現に向け、全力を尽くすことをここにお誓い申し上げます」との追悼の言葉がありました。最後に平和を願い参列者全員が献花し、式典を終えました。



防災施設2ヶ所を視察

10月1日、安全防災部会による防災施設視察研修会が「防災関連施設を理解し、防災意識の高揚を図る」目的で、26名が参加して行われました。赤十字歴史資料館では、案内ボランティアから、赤十字章、長野支部新築設計図、救護班遺髪、救護員召集状、総会記念誌、赤十字幻燈など展示してある歴史的資料の説明を受け、見学しました。長野地方気象台では、会議室で「長野地方気象台と中央省庁との関係、長野レーダーと気象観測所」、「今日の話」として、①雨の降り方の変化、②警戒レベル、③危険度分布、「気象庁のHP」などの説明を聞き、その後、敷地内に設置してある観測機器を見学しました。また、桜の開花頃、各地の桜の「標本木」が話題になりますが、敷地内には「カラマツ」「ヒガンバナ」「カキ」「ソメイヨシノ」など、多くの「植物季節観測用標本」があることを知りました。



ネット問題から子供を救う

教育・文化部会による「第41回朝陽地区青少年健全育成推進大会」が10月19日に行われ、講師に長野市教育委員会少年育成センター主任指導主事西澤剛さんをお迎えし、「インターネット問題の要因と社会背景」～少年はなぜのめり込む程に集中してしまうのか～と題してご講演をいただきました。ネットトラブルは、加害者がいる「いじめ」「個人情報の流出」「性被害」と、加害者がいない「ネット依存」の2種類があります。具体的な事例として、LINEで特定の一人が非難の対象になるいじめ、SNSで悪意のある人物とつながることでの性被害、オンラインゲームなどにのめり込むネット依存などについて説明がありました。親は子供にとって相談できる存在であること、問題発生時は子供と一緒に対応を考えるなど、子供の気持ちに寄り沿うことが大事のこと。困ったときは少年育成センターに相談くださいとのことでした。



防災講座 -子どもの居場所づくり-

10月の台風19号で近隣地域は大変な災害を受けました。一日も早い復興を願っております。

そんな折、11月2日に防災講座がありました。テーマは「災害時の子供の安心・安全な居場所づくり」です。講師は小野道子先生で、先生はJICA、UNICEFで女性・子供の支援事業に携わり、現在はNPO法人「災害時子どものこころと居場所サポート」副代表として活躍されています。講座は、災害時の子どもたちの居場所をつくって、子どもたちが安心・安全に過ごせる環境を提供する、ということを学ぶものです。参加した32名は避難所で過ごす子どもたちが大変に大きなストレスに晒されていることを学びました。講座の最後にはそのストレスを緩和して子どものニーズを取り入れた空間を、グループに分かれてデザインし発表しました。今回学んだことを今後に活かしていきたいと思います。



健康講演会 -血管の健康について-

11月9日に小谷医院の小谷素子先生による血管の健康についてと題して「血管の状態を知り健康に生活するには?」のお話しを聞きました。アメリカのウイリアムオスラー博士の有名な言葉「人間は血管とともに老いる」の紹介から始まりました。動脈硬化の危険因子として高血圧、脂質異常症、慢性腎臓病、糖尿病、内臓脂肪、喫煙などがあります。ここで注目は動脈硬化を促す因子は男性の方が女性よりも進みやすいとのことです。メタボリックシンドロームと生活習慣病の改善修正項目として①食塩制限6g/(日)未満②野菜果物の積極摂取③減量④運動、軽強度の有酸素運動⑤摂酒⑥禁煙など。またフレイル(要介護になる危険が高い状態)予防のため①動く②食べる、タンパク質をしっかり摂取③人とつながる、スポーツや趣味の会、ボランティアなど地域の活動に参加、家族以外の人と週1回以上の交流をする、などのお話しがありました。



臨時駐車場での災害ボランティア

台風19号の記録的な豪雨で、千曲川流域が氾濫し、近隣では穂保、村山橋の左岸の堤防が約70mにわたり決壊し、長沼地区や豊野地区が甚大な被害を被りました。そのため被災直後から、長野市社会福祉協議会が柳原総合市民センター北側に北部災害ボランティアセンターを開設し、災害ボランティアの受け入れを始めました。災害ボランティアの方々は、毎日、遠方から自動車で見えられ、少し離れた運動公園東側臨時駐車場(毎日)、富士通長野工場臨時駐車場(土日・祝日)を利用していただき、無料のシャトルバスでボランティアセンターへ送迎しております。当該駐車場に朝陽地区的北堀区、南堀区、桜新町区、北尾張部区、石渡区、北長池区、北屋島区及び南屋島区が、それぞれ区民からボランティアを募り、交代で毎日、自動車誘導等のボランティア活動を行っています。



ラグビーWカップ講座 北堀

9月8日、公民館の主催で教養講座「ラグビーワールドカップの観どころ」が開催され約50名が参加しました。講師は長野県ラグビーフットボール協会事務局長の小出茂樹先生でした。イタリア代表のトレーニングキャンプを菅平に招致された方で、この日もイタリアチームが菅平入りするというタイミングでした。9月からアジアで初めて開催される大会の観どころを、スライドや映像を交えてラグビー初心者にも分かりやすくお話しいただきました。日本代表チーム、競技人口、サッカーとの比較、開催会場、出場国、組み合わせなどの詳細を解説いただきました。後半はハカ(ウォーカライ)の映像や、小出先生が招致したイタリアチームの魅力など、身近に感じるエピソードも交えての楽しい講演会となりました。実際のワールドカップは日本代表の熱い試合の数々に、空前の盛りあがりとなりました。



初開催のお楽しみ文化祭 桜新町

10月20日、桜新町公民館で「お楽しみ文化祭」が行われました。昨年まで行なわれていた「芸能音楽祭」と「町民交流会」を合わせて「一日 公民館を使って学び、楽しもう！」と、新しい試みとして始まりました。例年通りの「人権講座」や町民の皆さんのかつて飾る「作品展示」日頃の歌や踊りの練習の成果を発表する「芸能発表」はそのままに、新しく「ちびっ子広場」の開設、夕方からはライブ&懇親会も行なされました。ちびっ子広場には、小さな子供も楽しめるゲームや無料のポップコーン、スラックラインも設置しており、子供達の楽しげな声が聞こえていました。夕方からのライブ&懇親会ではビールの販売などもあり、男女のディオ「スイート60's」のお二人による懐かしいオールディーズの曲を聴きながら、皆さん楽しいひと時を過ごしていました。



収穫に感謝する秋祭りの宵祭り 南堀



今年も収穫を祝う「楓井泉神社の秋祭り」が9月21日に行われました。夕方4時から公民館で景気づけをした後、5時に神楽行列が公民館を出発しました。公民館を基点に東回りと西回りの二手に分かれて神楽行列しました。区内の病院施設でも獅子舞を披露し東西22箇所で獅子舞を行いました。区内の全域を回った二台の神楽屋台が公民館で合流し供揃いして神社で神楽奉納と宮司による神事が行われました。神楽保存会の小林会長の話によると境内の特設舞台で獅子舞をするのは江戸時代から210年も続いているそうです。他の地区ではこの様な伝統芸能を引き継いで行く後継者不足に悩んでいる話を聞きますが、南堀では小学生から成人を含めて現在58名の会員がいて、毎週土曜日に公民館で笛と太鼓の練習をしているとのことです。

尾張神社の秋祭り 北尾張部



9月14日、15日に尾張神社の秋祭りが開催されました。14日早朝に20名以上で神社の草取りを行い、秋祭りの時を待ちます。夕方から、いよいよ神楽の巡業が始まりました。神楽は公民館を出発し、氏子総代の市川家、富士通、朝陽支所西のコンビニ、区長の山田家、梅園公園を回り、尾張神社が最後でした。過去に、富士通は下社が、コンビニ（実際に100メートルほど北東）に中社があった場所だそうです。巡業で回った場所では、獅子舞を披露しました。巡業では、神楽保存会の皆さんのが笛、鉦（かね）、太鼓をリズミカルに演奏していました（神楽保存会では会員を大募集中です。少年少女含めて興味ある方は是非参加してください）。15日は尾張神社で秋季例祭を執り行い、その後、子供神輿の巡業がありました。来年はさらに大勢の方にご参加いただけると嬉しいですね。

民話の語りとアルパ演奏会 石渡

石渡長寿会の「秋文化講座」として、しなの伝説を語る会による民話の語りとアルパ演奏会が石渡公民館で開催されました。民話の語りでは、弘法大師という立派な坊さんが、ボロをまとい吉田の里へあらわれ、乳の出ない母親を救ったという、吉田の大イチョウ、善光寺の敷石の祈り、松代の親孝行な子猿、玉つる姫の塚、赤いまんま喰ったの、の五話で、素晴らしい語りにうっとり聞き入りました。続いて、小林ユキ子さんのアルパ演奏が行われました。アルパはパラグアイで盛んに演奏され、弦が38本、半音がない。楽譜が無いとのことでした。曲は、①春風にのつて②アルトパラマ③コーヒールンバ④浜辺の歌⑤もみじ⑥ふるさと⑦ひとり言⑧コンドルが飛んで行く⑨贈り物を演奏していただきました。浜辺の歌など皆さんで合唱し、アルパの美しい音色にひと時酔いしれました。



多彩な交流、文化祭 北長池



9月22日に北長池公会堂で開催された文化祭には、各常会より総勢45名・作品数69点のいずれも丹精込められた心のこもった力作・名作を展出いただきました。今年は午前と午後に1回ずつ北長池区保有の古文書の説明会がありました。1847年に起こった善光寺震災時の北長池地区の様子について屋島の丸山剛先生よりご教授いただき、その時間に合わせて来場された方も多くいらっしゃいました。初めて来場された方に伺ったところ「力作揃いで驚いた!」との声もいただきました。また、無料実施された包丁研ぎも好評でした。北長池の皆さん個のパワーはまだ沢山あると感じた文化祭でした。

笑顔があふれた区民運動会 北屋島

北屋島公民館主催の第41回北屋島区民運動会が9月1日、リバーフロントスポーツガーデンの天然芝グランドで行われました。小学生代表による聖火点灯、区旗掲揚、選手宣誓に始まり、小中学生疾走、フリーエントリーのマラソン、常会対抗の大縄跳びやリレーなどが行われました。リレーでは各常会長がアンカーの重責を担うルールで勝敗を大きく左右し大変盛り上がる展開になりました。また、未就学児童による旗拾いには大勢のお子さんが参加され、ゴール地点では長寿会の方々から福袋をもらって嬉しそうでした。競技の最後は、AC長野パルセイロのコーチが参加して、サッカーボールを使った的当て競争などのミニゲームを楽しみました。天候にも恵まれ気温も比較的の低く、区民の笑顔あふれる楽しい一日となりました。



土屋坊村独立160周年 南屋島



10月14日に土屋坊村独立160周年記念式典・講演会が、記念事業の一環で増改築が行われた南屋島公民館で、そのお披露目も兼ねて開催されました。南屋島区の歴史は、千曲川対岸の綿内村の人々がここに新田を開いたのが始まりで、今年は、新田が綿内村から分村し、土屋坊村となって160年の節目に当たります。この日は、区民から募った「未来に残したい屋島の原風景」写真コンテストの展示・表彰、仏像や書画、古文書など区が保有している約30点の文化財の展示が行われたほか、講演会では、須坂市文書館専門員の大塚尚三先生から「土屋坊村土提普請争論と民蔵直訴の意味」を演題に、堀直虎が行った須坂藩「文久の改革」で大きな役割を果たした「土屋坊騒動」についての大変興味深いお話を聞きし、先人が築いた歴史や自主独立の精神を学んで、区の発展の契機にすることことができました。

第27回 朝陽地区綱引き大会

11月3日に第27回朝陽地区綱引き大会が朝陽小学校で行われました。例年は1月の寒い中で開催されていましたが、今年は11月の心地良い陽気の中での開催となりました。各地区から低学年は11チーム・高学年は9チームが参加しました。1試合は2回先に勝ったチームが勝ちとなるのですが、2分を超えて勝負がつかない試合もあり、盛り上がりました。予選ブロックと決勝トーナメントで多いチームは6試合戦い、子供達の頑張っている様子を見ているうちに保護者や各地区的役員の応援にも熱が入ってきました。低学年の優勝は北尾張部Bチーム・準優勝は北堀Bチーム、高学年の優勝は桜ファイヤーズAチーム・準優勝は北屋島Aでした。

	優勝	準優勝	3位	
低学年	北尾張部B	北堀B	桜ファイヤーズB	桜ファイヤーズC
高学年	桜ファイヤーズA	北屋島A	北長池A	南堀A



朝陽地区歴史探訪(あさひ大学講座地域再発見)を開講

10月15日に朝陽公民館主催の「あさひ大学講座・地域再発見」が開講されました。今回は、北長池地区にある「法輪山常恩寺」、「十二北面観音堂」と北尾張部地区にある「連開庵」と「尾張神社」をめぐりました。法輪山常恩寺は、曹洞宗信叟寺(長野市金箱)の末派で、本尊は釈迦如来で、玄和四年(1618)7月法山宗憧和尚が開山、衆寮は現存し、僧の禪の修行場で多数の僧侶が修行し、北長池の村寺で信徒150人、檀家がないという。又、敷地内に十二北面山観音堂がある。寛政三年(1791)8月17日、千曲川・犀川が大洪水をおこし、水の退いた畠の中に流された仏像を長沼津野村の小口弥太郎という人が発見し、常恩寺に安置したという。次に北尾張部の連開庵に寄り、延命地蔵菩薩、渡来人による条理的地割遺構を学びました。最後に尾張神社に寄り、庚申塔、金刀比羅社及び尾張神社を見学、尾張神社は祭神として、正殿に彦八井耳尊が相殿に建御名方尊が祀られている。



●家具オフィスプランニング ●OA・IT ●文具サプライ



株式会社

丸

陽

本社・営業部/〒386-0012 上田市中央2-5-10

TEL 0268-22-2400 FAX 0268-27-8787

長野支店/〒381-2206 長野市青木島町綱島490-5

TEL 026-283-1108 FAX 026-283-8108

完全個別指導塾

学研 CIAスクール

学校の授業がもっとよくわかる!!
学研の個別指導塾

尾張部教室 TEL (026) 256-9131 長野市北尾張部385

対象:小学生、中学生、高校生
教科:国語、算数、数学
英語、理科、社会

～粹な心でござります～



江戸前
鮓仁

寿司出前・仕出し・各種宴会

御法事・御慶事・オードブル

御弁当・出張寿司パーティーなど

北尾張部396-10

TEL/FAX 244-1221

建物内の不用品を買い取ります!

建物の中は現状のままOK!



どんな物でも拝見します

かたづけ屋「助さん」 電話 026-477-7662 (平日9時~18時)
長野市大字徳間3305ウッド・ライフビル2F 株式会社ウッド・ライフ <http://www.future-life.jp/>